

## 2-7 有収水量と給水量の状況

用途別の有収水量(生活用水量・その他用水量)と生活用原単位(一人一日当たりの生活用水量)の推移を図 2-9 に示します。

生活用原単位は近年の節水機器の普及によって減少となることが全国的な傾向ですが、本町においては 2009(平成 21)年度以降 250 L/人・日程度を維持し続けています。

一方で、給水人口は減少しており、生活用水量は減少傾向にあります。その他用水量についても緩やかな減少傾向にあります。

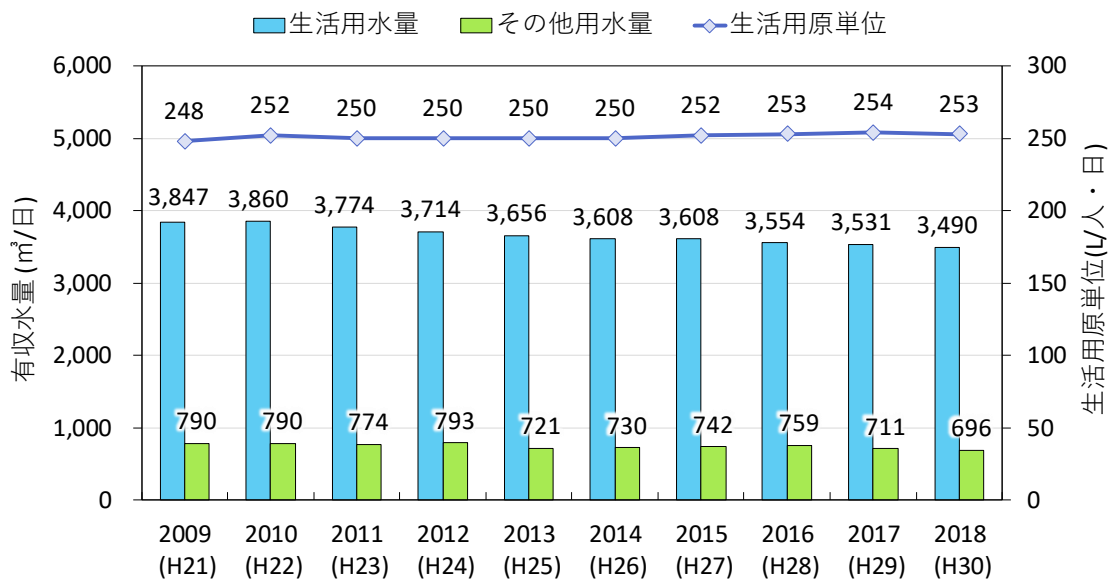


図 2-9 用途別有収水量及び生活用原単位の推移

図 2-10 に一年間の一日平均給水量(一日当たりの平均の給水量)と一日最大給水量(一年間のうち最も多く水を使用した日の給水量)及び有効率の推移を示します。

一日平均給水量は、10 年間全体では、減少傾向にあるものの、工事における洗浄用水量の増加などにより有効率が減少しつつあることとその他用水量の増減により、直近 5 年では横ばいに推移しています。

一日最大給水量についても概ね一日平均給水量と同様の傾向を示していますが、2017(平成 29)年度のみ前後の年度と比較して水量が増えています。

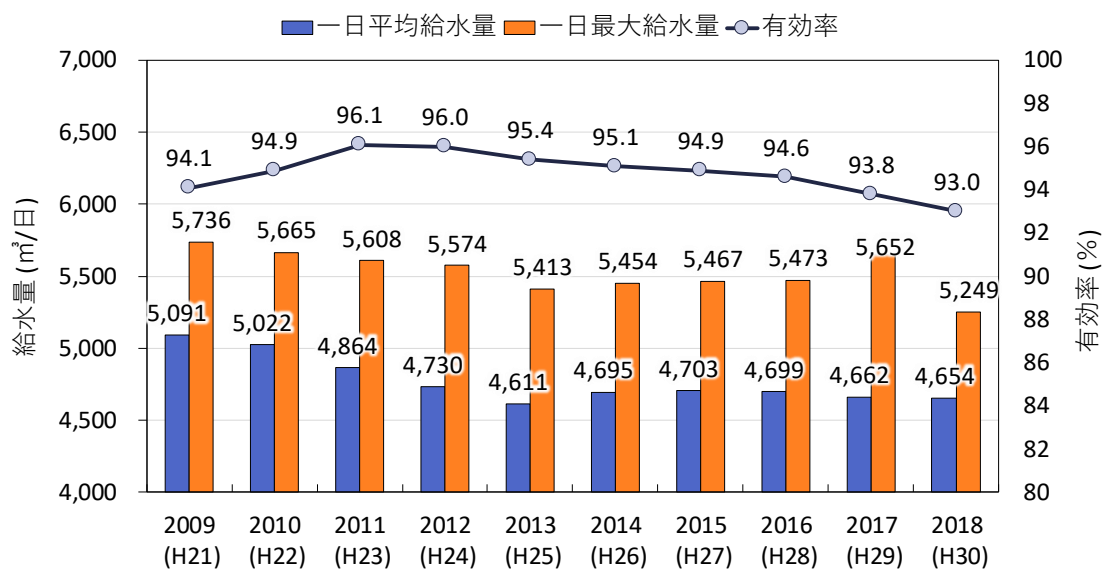


図 2-10 一日平均給水量、一日最大給水量、有効率の推移